

NeoProデスクトップ型

収容回線仕様

インタフェース	端末側	V.24, V.35, X.21
	中継側	10/100/1000Base-T
ポート数	端末側	4, 8の2機種
	中継側	1
最大通信速度	端末側	2Mbps/台
対応プロトコル	端末側	全銀、JCA、ASYNC BSC、HDLC、SDLC、LAPD、 X.25、その他

諸元表

入力電源	AC100V±10V, 50/60Hz	
消費電力	40W	
温度条件	5~35	
湿度条件	20~80% (但し、結露しないこと)	
設置方式	デスクトップ型	
外形寸法	4ポート型	幅310mm×奥行250mm×高さ44mm
	8ポート型	幅310mm×奥行250mm×高さ88mm
重量	4ポート型	約4.0Kg
	8ポート型	約4.5Kg

NeoPro集合型

収容回線仕様

インタフェース	端末側	V.24, V.35, X.21
	中継側	10/100/1000Base-T
ポート数	端末側	最大32(4ポート単位で増加減可)
	中継側	最大8(ポート/LPGカード枚)
最大通信速度	端末側	2Mbps/LPGカード
対応プロトコル	端末側	全銀、JCA、ASYNC BSC、HDLC、SDLC、LAPD、 X.25、その他

諸元表

入力電源	AC100V±10V, 50/60Hz
消費電力	200W
温度条件	5~35
湿度条件	20~80% (但し、結露しないこと)
設置方式	19インチラックマウント(デスクトップも可)
外形寸法	幅430mm×奥行350mm×高さ330mm
重量	約10Kg



各種ネットワークと各種プロトコルの完全融合を実現。

P通信の欠陥を補い、ネットワークの最適化機能と暗号化機能を搭載して、
ネットワークの効率化を追求したプロトコル・イコライザ方式による
Non-Provisioning Networkを実現。
一切のシステム変更を行わずに、レガシー系の通信プロトコルを、
経済的に、今すぐに、
TCP/IP上のコンピュータを接続できます。

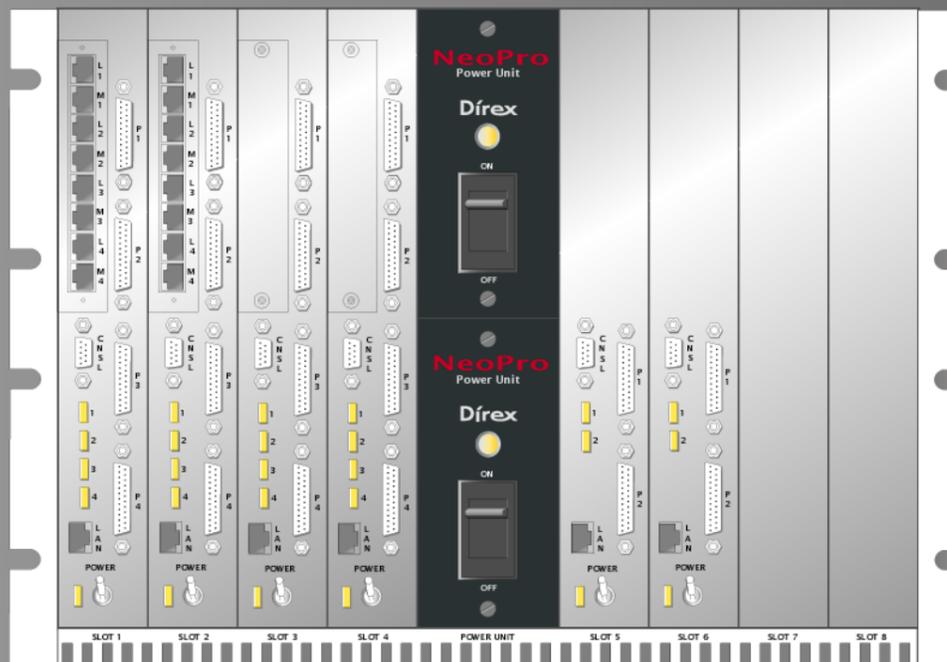
NeoPro

Network Protocol Gateway Controller

各種ネットワークと各種プロトコルの完全融合を実現。

日本ダイレックスは、通信プロトコルの20数年にわたる技術の蓄積で、豊富な接続技術を結集してこの製品をお届けします。P-VCN、P-VPN、広域イーサネット各種のネットワークに加え、在来の通信ネットワークを経由して、TCP/IP上のコンピュータを接続することができます。一切の手を加えずにどんなプロトコルでも吸収して通信ができ、且つ、ネットワークのパフォーマンスを改善します。

最大32ポートの同時接続を実現。信頼性と機能性兼備の集合型機種



上から、4ポート、8ポート用デスクトップ型の各機種



各種プロトコルに対応

日本ダイレックスのNeoProシリーズでは全銀、JCA、BSC、HDLC、ASYNC、非同期ベーシック系、無手順系、X.25、その他各種通信プロトコルを標準としてサポートします。

4ポート単位の拡張性

日本ダイレックスのNeoProは、スターダストエンジン搭載による高速処理機能を備えた4ポート単位のポートによって構成されます。4/8ポート用のデスクトップ型と、最大32ポートまでの拡張性を備えた集合型があります。

独自OSの搭載

NeoProは、IP通信に代表される非効率的なネットワークパフォーマンスと各種のマルチメディア通信プロトコルに対応できるように、ダイレックス独自の通信OS(スターダストエンジン)を搭載して、その実現を図っています。スターダストエンジンは、SDL言語をベースとしたプログラム方式を採用しておりますので、機能拡張、追加、仕様変更、デバックに即時対応できるばかりか、独自プロトコルの開発を短時間で提供します。

WAN系の総合セキュリティ

NeoProは、各種のWANネットワークに転送されるデータと通信プロトコルのセキュリティ保護を目的として、ダイレックス暗号方式Dcryptプロトコルを搭載し、通信端点間における相互認証、通信のセッション単位レベルで秘密暗号鍵を交換して、通信プロトコルに加え、アプリケーション・レベル・ハッキングに堅牢な通信全体の総合セキュリティを確保しています。

強力なりモードワーキングによる信頼性確保と高性能保守

稼働中のネットワークに接続されている各モジュールは、フェイルセーフ機能によって、通信に影響を与えないように予備モジュールに即時切り替えを行います。このフェイルセーフ機能はオプションによって提供され、ネットワーク・ソリューションとして外部装置との組み合わせにより構築されます。各モジュールには個別に装置内監視機能が装備されており、一般にいわれている間欠障害や無応答などの通信不能を回避する設計がされています。NeoPro全ての機能は、特殊手順によりリモートワーキングで作業が可能で、信頼性と経済性を追究した診断、制御、監視、管理を遠隔地からアクセスできるリモートワーキングに重点を置いた設計をもとに創られた高信頼性を誇る装置です。

ネットワーク最適化機能の搭載

NeoProは、非効率なTCP/IP通信の欠点を補うように、TCP/IP通信の原理的な不要データの管理を行い、リアル系のデータやミッション・クリティカルなデータのTCP/IP通信の遅延による遅延保証機能を搭載して、ネットワーク帯域の有効利用と応答時間の最適化を図り、ネットワーク全体のパフォーマンスを重要視した設計となっています。

IPネットワークの通信品質(QoS)サポート

NeoProは、SLA対応の機能を搭載して、通信端点間のQoS及びセキュリティを確保します。広域イーサネット又は公衆IP-VPN通信網をWAN系ネットワークとして使用する際には、通信端点間制御装置(1点制御または2点間制御)の組み合わせ、又はネットワーク・ノードと相互制御によって、通信品質(QoS)を提供する方式として、RSVP対応、DiffServ対応が可能ばかりか、弊社の独自QoS暗号化通信プロトコルにより、セキュリティとネットワークの両面を最適化制御する方式を提供します。

WAN系の迂回経路

NeoProは、チャンネル間の接続を監視する機能を搭載しており、WAN系に迂回路回線をもっている場合には、稼働中継回線に障害が発生すると自動的にバックアップします。

ダイレックス通信プロトコル

ダイレックス通信プロトコルは、顧客のセッション単位で異なり一般の通信プロトコルによる通信形式を採用していないために、外部および内部からのセキュリティ保護が行われています。

アソシエーション 時間差通信

イントラ・ネットワークの通信帯域を有効に使うには、通信プロトコルの性質として持っている利便性情報を割愛することが重要です。多くの場合、実際のユーザ・データは、25%しか使用されておらず、残りの通信帯域は、全て通信に必要な制御情報に使われています。この問題は、インターネットのように参加型通信には適切ですが、イントラ・ネットワークのように制限された帯域を有効に使うには、アソシエーション負荷の分散(ルーティング優先、パケット優先、帯域優先、不要送出制限、時間配分等)の通信バランスが必要になります。NeoProは、オプションにより専用のアソシエーション・サイズの分配機能を搭載して、QoSネットワークの有効利用がはかれるアソシエーション機能を統制することが用意されています。